

わかやま

# 文化財盗難対策 ガイドブック

# 文化財の守り手の皆さまへ

和歌山県は、高野山や熊野三山に代表されるように、古代から豊かな宗教文化が花開いた地です。村々では数多くの仏像や神像が祀られ、地域の人々によって代々守り伝えられてきました。そうした文化財は、それぞれが地域の信仰の歴史を証する唯一無二の宝です。

ところが、2008年頃、これらの文化財を換金目的で窃盗するという、大変悲しい事件が多発してしまいました。少子高齢化により維持管理の手が減った地域の寺社が狙われたのです。このため、県では、和歌山県立博物館を筆頭に、こうした危機の周知と対策の呼びかけ、警察への捜査協力を行ってきました。活動の甲斐もあってか、2008年以降に大規模な窃盗を行った犯人らは、その都度逮捕されるに至っています。

しかし、いつ同じような窃盗犯が現れるか分かりません。これ以上、盗難という悪逆非道な行いによって地域の宝を奪われることのないよう、「取り組みやすさ」を重視して本ガイドブックを作成しました。皆さまの防犯対策の一助となれば幸いです。

2023（令和5）年3月

和歌山県教育委員会

## 目次

はじめに	3
仏像の盗難被害	4
盗難から守るために	6
防犯対策事例	12
和歌山県の取り組み	14
もし盗まれてしまったら…！	16

## はじめに

- 和歌山県では、2008年頃から、約300体もの仏像が盗難被害に遭っています。
- お寺だけでなく、神社や祠（ほこら）も多数被害に遭いました。
- 全国でもこのような盗難被害が相次いでいます。
- 窃盗犯は、地域の方々の手で管理されているような普段人気のないお堂を狙います。
- 大切な文化財というだけでなく、地域の文化・行事のよりどころとなる存在が奪われてしまいます。
- 盗難対策を行い、みんなで地域の宝を守りましょう。



近年は落ちついていますが、油断はできません。

# 仏像の盗難被害

和歌山県では、2010年と2018年に多くの盗難被害が発生しました。

## ● 2m 近くの大きな仏像も盗まれる



窃盗犯により荒らされた堂内の様子

高さ 182cm という、実に 2m 近くの大きな仏像も、2018 年に盗難被害に遭いました。盗難発覚後すぐに、写真つきで新聞などのメディアに紹介してもらったところ、無事取り戻すことができました。

※現在は和歌山県立博物館に預けられています。



## ● 所有者不明になってしまった仏像たち



逮捕された窃盗犯から押収されたものの、被害前の写真などがないため、どのお寺にあったかが分からないままになっている仏像です。

※和歌山県立博物館で保管しています。

➡ 防犯設備とあわせて、写真を撮影しておくことがとても重要です。

### 狙われやすい環境

- 普段あまり人がいない
- 管理者が住んでいない（無住）
- 防犯対策をしていない
- 車での侵入・逃走が簡単



# 盗難から守るために

文化財を守るために、すぐできることから始めましょう。

## まずは施錠を！！

- 「信頼する地元の人しか立ち寄らないから」「お参りしたい人が不便だから」などの理由で、カギをかける習慣のないお堂は、すぐにカギを設置しましょう！
- 自転車と同じく、カギは2つ以上が望ましいとされています。
- カギのかけ忘れに注意し、可能な範囲でこまめに確認しましょう。



## 仏像やお堂の様子を撮影しましょう

- スマートフォン（携帯電話）やデジタルカメラで、仏像やお堂内部の様子を撮影・印刷しておきましょう。
- 仏像などを撮る際は、正面に加えて左右の側面（あるいは左右斜め）もできる限り撮影してください。
- 台座や光背など、付属品の様子も写しておきましょう。



例：お堂内部の写真



例：仏像の写真

### 撮影のポイント

- カメラは水平に  
…歪みが少なく、見やすい写真になります。
- 顔や傷んだ箇所などのアップも撮影  
…特徴的な部分の写真があると、どの仏像が特定しやすくなります。
- 今ある場所から無理に動かさないこと  
…壊してしまうことのないよう、気をつけましょう。



# 盗難から守るために

県のホームページで

台帳の書式をダウンロードできます。

## 文化財台帳を作りましょう

- 「どの場所に」「何が」あるのかを前もって記録しておけば、盗難時に何が盗まれたかが分かります。
- 一度台帳を作っておけば、代替わりや、引き継ぎの際の資料にもなります。
- また、文化財の傷み具合を知り、修理の必要性を考えるきっかけにもなります。



測るのが難しい場合は、大きさが比較できるもの（一升瓶等）を隣に置いて写真を撮りましょう。

## (参考) 文化財台帳の例



ダウンロード↑

作成年月日	R99.9.9			
整理No.	5			
〇〇寺文化財台帳				
名前	不動 ※分かる範囲で			
種類	彫刻	絵画	仏具	その他 ※○をつける
大きさ	縦 77.0	横 56.0	厚み (奥行) 55.0	
数	1 点			
付属品	台座	光背	厨子	箱(点) 文書(点) その他( )
保管場所	本堂			
写真				

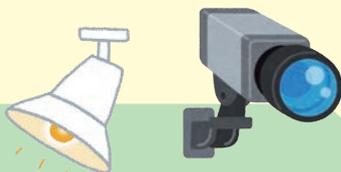
※ホームページでは神社版も公開しています。

# 盗難から守るために

費用がかかってしまうので、日頃役立つものから検討しましょう。

## 防犯設備を設置しましょう

- 窃盗犯は大きな音や光を嫌います。人感センサーライトなどを設置しましょう。
- 防犯カメラは強力な捜査情報になります。
- こうした防犯設備は、賽銭泥棒にも効果的です。



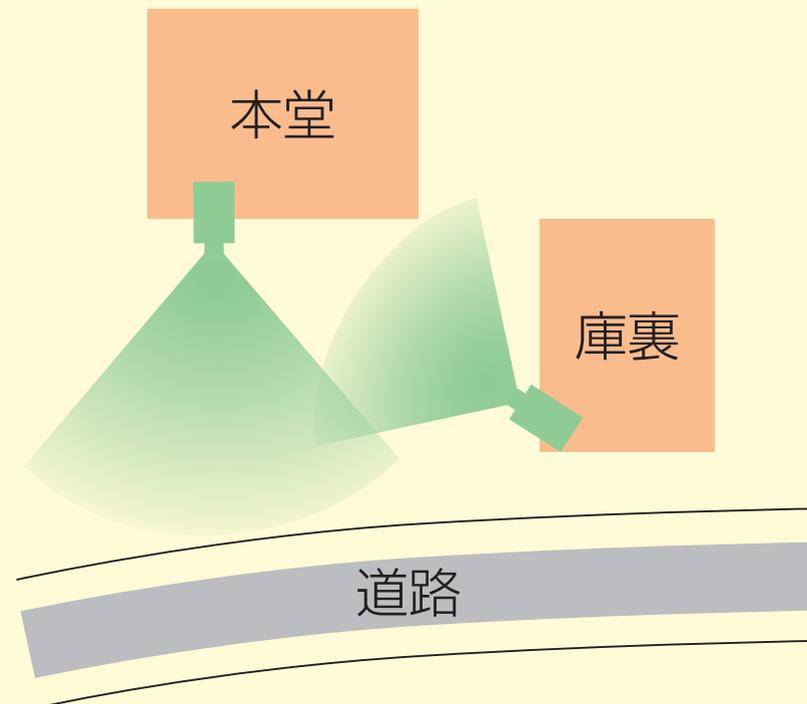
### 人感センサーライト

- 数千円と比較的安く入手可能！
- 日常の管理にも便利なのでおすすめ
- お堂に電源がない場合、ソーラーパネル式のものも

### 防犯カメラ

- 数万円から、高性能で高価なものまで
- お堂の中と外の侵入路がそれぞれ映るよう、内と外の2か所以上に設置するとより効果的
- 数年経つと故障して記録できなくなっていることがあるので、最低でも年に一度は映像をチェック！

## (参考) 防犯カメラの設置例



### 他にも…

- 侵入者を感知する赤外線式センサーや、扉が開いたことを感知するマグネット式センサーなど、センサーの種類はさまざま
- センサーと連動して音や光を出すサイレンやベルなどを組み合わせると、大きな抑止効果が！

# 防犯対策事例

工夫を凝らし、防犯対策を行って

いる事例を紹介します。

※参考に掲載している価格は設置当時のものです。

## ●サイレンが集落中に鳴り響く

30～50万円



扉が開かれたり、仏像が動かされたりすると、周囲にサイレンの音が鳴り響く仕組みです。

## ●お堂の中に金属シャッター

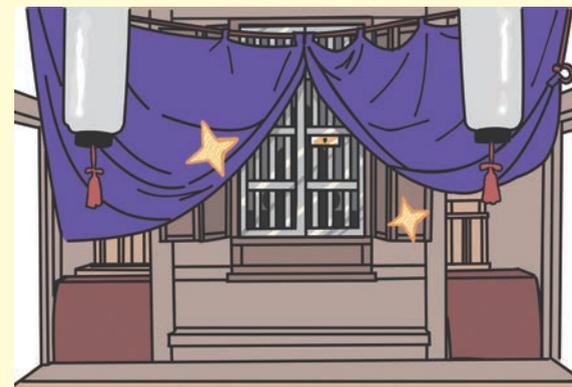
15～20万円



地区の集会所の一室に仏像が安置されており、その入口に金属シャッターを取り付けています。

## ●厨子の中に金属フレーム

50～100万円



厨子の扉が壊されても盗まれないよう、厨子の中に仏像を囲むようにして金属製の囲い(フレーム)が巡らされています。

## ●無住寺院の像を大きなお寺へ移動



管理が難しくなった無住寺院の仏像を、ご住職のいるお寺でまとめて管理しています。

# 和歌山県の取り組み

防犯対策のため、和歌

山県は様々な取り組みを行っています。

## ●お身代わり仏像

和歌山県立博物館では、2012年から、3Dプリントで本物そっくりのレプリカを作る「お身代わり仏像」事業を行っています。

お身代わり仏像は、県立和歌山工業高校

の学生が3Dスキャン・プリントを行い、それを和歌山大学や地元の高校の学生が色づけして完成します。

実物は博物館で預かり、お身代わりを学生たちの手で現地に奉納することで、文化財を盗難から守るだけでなく、地域の信仰の対象が目の前から失われてしまうことを防ぎ、信仰の場を守っています。



左：実物

右：お身代わり仏像



制作の様子



奉納式の様子

## ●調査事業

専門家による文化財調査を行い、所有者・市町村・県でデータを共有する事業を行っています。盗難時にはそのデータを捜査情報として警察に提供します。



## ●盗難の際の情報提供

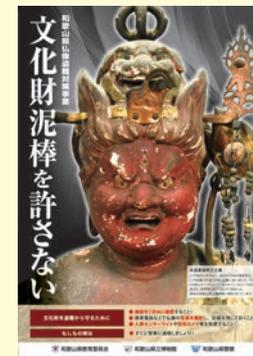
盗難時には、文化庁や全国の都道府県など、様々な機関に情報提供を呼びかけます。



## ●ポスター・チラシの作成・配布

盗難防止啓発のためのポスター・チラシを作成し、県内の寺社や交番などに配布して、掲示に協力いただいています。

HP ▶



# もし盗まれてしまったら…！

盗まれた文化財を取り戻すためには、一刻も早く被害をアピールし、盗品を売買しにくくすることが重要です。

- ① まずは、すぐに警察へ通報を！
- ② お住まいの市町村の文化財担当課、または県教育庁文化遺産課にご相談を！  
(文化財指定の有無は問いません)



和歌山県教育庁文化遺産課 ▶ 073-441-3738

県教育庁文化遺産課や県立博物館のホームページ、SNSなどで情報提供を呼びかけます！

## ☑ 文化財盗難対策チェックリスト

安 心！		素晴らしい！！	
<input type="checkbox"/>	カギをつけた	<input type="checkbox"/>	カギを2つ以上にした
<input type="checkbox"/>	仏像などの写真を撮った	<input type="checkbox"/>	文化財台帳を作った
<input type="checkbox"/>	センサーライトをつけた	<input type="checkbox"/>	防犯カメラをつけた
		<input type="checkbox"/>	防犯ベルなどをつけた



### わかやま文化財盗難対策ガイドブック

発行日／2023（令和5）年3月

編集・発行／和歌山県教育委員会

印刷／中和印刷紙器株式会社

〒640-8585 和歌山市小松原通 1-1